

# 2017年度【前期】立命館大学サービスラーニングセンター 学生コーディネーター募集要項

2017年4月 立命館大学サービスラーニングセンター

## 学生コーディネーターとは…

学生コーディネーターは、立命館大学サービスラーニングセンターの一員として、責任と主体性を持って、ボランティアや地域社会に貢献する活動を促進・支援するため学生と地域をつなぐ活動を行います。学生コーディネーターは同じ学生の視点から、ボランティアや地域活動についての啓発・促進・情報発信を行います。具体的には、活動に関する情報を発信するため、ポスターやチラシ等の掲示・配架やボランティアや地域活動に関する相談対応を行っています。地域で活動するNPOやボランティア団体や学生団体が一同に会して、直接、学生と地域団体が相談をすることができるガイダンスを行ったり、ボランティア体験プログラムを企画したり、地域参加のきっかけとなる正課外プログラムを企画・展開しています。

## 学生コーディネーターの活動で、こんなことが学べます！

- ◆学内外から集まった様々なボランティア情報(児童・青少年、災害、国際、環境、福祉、地域・まちづくり、病院など)や地域でのイベント情報に、いち早く触れることができ、価値観が広がります。
- ◆地域に関心を向け、NPO、地域団体や学生団体へ学生をつなぐ活動を通して、地域の魅力を発見でき、市民性が高まります。
- ◆さまざまな分野で活動するスタッフ、多世代の人たちとの出会いは、自身の視野の広がりやコミュニケーション能力向上につながります。



## 学生コーディネーターの声

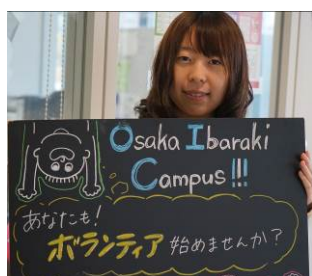


学生コーディネーターは、ボランティアをしてみたい、地域に一步踏み出したいという学生と学内外の団体・地域をつなげることが主な活動となっています。私は、地域に飛び出し多世代の人と関わりたい、家・大学以外の“第三の居場所”を持ちたいと思い、学生コーディネーターになりました。私自身、ボランティアを通して色々な人や地域と関わり、自分の視野や活動範囲が広がった一人です。今では、ボランティア・地域活動に参加するだけでなく、学生にその魅力を伝え、一緒に活動に参加し、学生が地域に関わるきっかけをつくることにやりがいを感じています。あなたも学生コーディネーターになって、自分の可能性を広げてみませんか？

(産業社会学部 3 回生 藤井俊介さん)



「面白そうかも」という軽い気持ちから入った学生コーディネーターでしたが、実際に活動してみると、地域と学生をつなぐことは簡単ではありませんでした。地域の人と思いが食い違ってしまい、「上辺だけのものになっている。今のままでは負担になっているだけだ。」という厳しい言葉をいただくこともありました。でも、だからこそ一緒に活動を行えたときの達成感・嬉しさはとても大きいものです。様々な人の集まる会議の進め方やイベントの企画運営、そして人の気持ちに寄り添うためにはどうすればいいのかなど、多くのことを知り・学ぶことができます。私もまだまだ勉強中です。なんだか気になるかも、ともし少しでも興味を持ってくれた方、ガイダンスでお待ちしています！(生命科学部 2 回生 田中巴実さん)



私にとって、学生コーディネーターの一番の魅力は支えてくれる仲間に出会えたことだと感じています。活動を始めた当初は、地域の方との連絡が上手く取れなかったり、何か問題が起こると 1 人で抱え込んでしまい、落ち込むこともありました。しかし、私の小さな変化に気づき「無理してない？」と声をかけてくれるメンバーの気遣いや一緒に悩み「こうしたらどう？」という提案に助けられ、周りに相談できるようになりました。この活動には、仲間と協力し、企画を作り上げる楽しさや、そこから生まれる地域とのつながりなど、家と大学やバイト先の往復にはないものがたくさん溢れています！あなたと一緒に活動することを楽しみにしています！

(経営学部 2 回生 森内若菜さん)

## 学生コーディネーターの活動（予定）

### ◆ボランティアや地域活動に関する相談対応

サービスラーニングセンターに届く情報をもとに、ボランティアや地域活動を探している学生へ活動を紹介します。学生の得意なことや好きなこと、関心のある活動などを聞き出しながら、それぞれにぴったりの活動をコーディネートします。



### ◆「地域参加ガイダンス」の企画・運営

国際協力、高齢者福祉、子ども・青少年、障害児・者など、さまざまな分野でボランティアを受け入れている団体を招き、活動紹介をしていただき、学生が一步を踏み出すきっかけとなるガイダンスを企画・運営します。学生にとって、地域で活動しているボランティア団体・NPO・NGOの方々と直接話し、実際の活動を知るチャンスとなります。

### ◆「ボランティア体験プログラム」の企画・当日の引率

ボランティアに興味はあるけど、「参加するきっかけがない」、「一步を踏み出せない」そんな学生を対象に、実際にボランティアを体験するプログラムです。様々な分野の団体を紹介し、参加者と学生コーディネーターがともに現場で活動します。



### ◆「ワークキャンプ」の企画・当日の引率・運営

高齢化、過疎化の進む地域で学生が里山再生や雪かきの活動に取り組みます。活動内容や食事、交流時間などは地域の方と職員、学生コーディネーターが相談をしながら決めていきます。

### ◆「地域交流企画」の企画・運営

キャンパス内で、地域で活動する個人の方や団体をゲストに迎えて、ワークショップ形式でわいわい楽しく学びと交流を深めます。普段なかなか知ることが出来ない現場の様子を聞ける貴重なチャンスであり、地域活動やボランティア活動が身近に感じられるようなプログラムです。



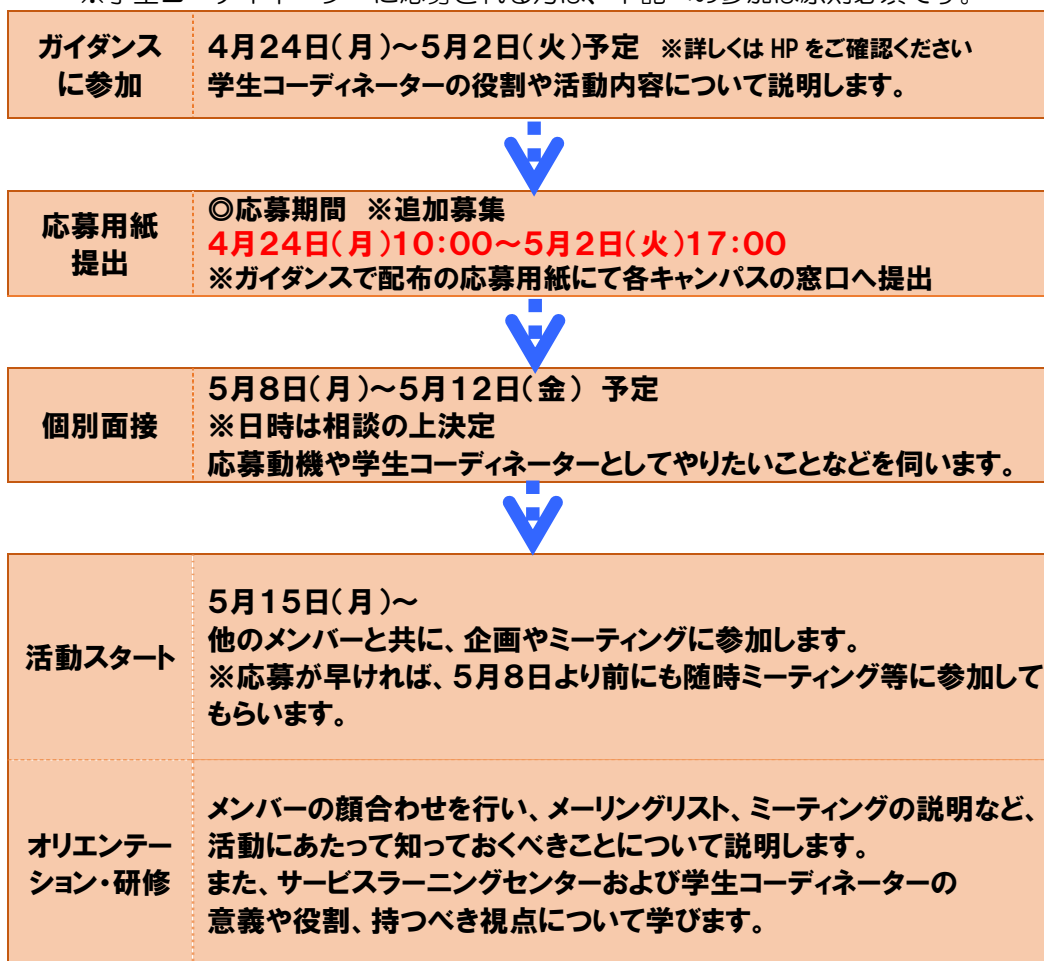
### ◆「学生団体合同企画」の企画・運営

立命館大学のボランティア団体が一同に集まり、各団体の活動内容の説明や企画を行うイベントです。学生コーディネーターは学内のボランティア団体とつながり、中心となって合同企画を運営します。学生にとって直接団体のメンバーと会って話を聞くことができる企画です。



## 【活動開始までの流れ】

※学生コーディネーターに応募される方は、下記への参加は原則必須です。



## 【よくある質問】

Q1. この活動はボランティアサークルですか？

A1. 「学生コーディネーター」は、ボランティアサークルではなく、サービスラーニングセンターに所属して活動する「学生スタッフ」です。学生コーディネーターは、実際にボランティア活動を行うのではなく、ボランティア活動への理解を促進させ、活動に巻き込んでいくための取り組みを行っています。

Q2. 活動は具体的にはどのようなものがあるのでしょうか？

A2. 学生コーディネーターは、サービスラーニングセンターに寄せられた情報(ちらしやポスター)の掲示や整理、また来室者へのボランティア情報の提供に取り組んでいます。また、ボランティア活動の啓発・推進に向けたイベントの企画や地域との調整などに向けたミーティングを行っています。

Q3. 応募用紙の「ボランティア活動歴」には、何を書けばよいのでしょうか？

A3. 「ボランティア活動歴」には、今までに取り組んできたボランティア、地域活動を具体的に記入してください。期間、分野は問いません。

Q4. 研修はどのようなことをするのでしょうか？

A4. 学生コーディネーターは、「ボランティアコーディネーター」として、学生の視点から学生の活動を支援します。そのため、ボランティアに関する正しい理解や、その支援のための方法等に関する講義、ワークショップを織り込んだ研修を受講していただきます。また、活動をふりかえる機会としての研修も随時行っています。

Q5. 私は、地域でのボランティア活動に参加しています。活動とコーディネーターの両立は可能でしょうか？

A5. 学生コーディネーターは、ボランティア活動の啓発・推進を担う役割を期待されていることから、それぞれがボランティア活動に参加していることが望まれます。したがって、ボランティア活動と学生コーディネーターとしての活動を両立させることは、可能であるだけでなく、むしろ積極的に学内外でボランティアサークル、NPO、NGO等で活動し、その経験を発信することが期待されます。

# 【応募要項】

## 【活動内容】

### ボランティアや地域活動を促進・支援するため学生と地域をつなぐ活動

具体的には以下の活動があります。

#### 学生に向けて

- ◇ サービスラーニングセンターでのボランティアや地域活動に関する相談対応
- ◇ ボランティアや地域活動の啓発・推進のためのイベントの企画・運営
- ◇ 学生団体の情報収集、学生団体の活動サポート、活動創出支援
- ◇ その他、地域参加のきっかけづくりを提供する活動

#### 地域に向けて

- ◇ 地域団体と共同した課外プログラムの企画
- ◇ 地域、NPO・NGOやボランティア団体の情報収集
- ◇ 災害支援活動への参加

#### その他

- ◇ サービスラーニングセンター事業の補助

## 【活動条件】

- ◇ 活動期間(研修を含む):2017年5月15日(月)~2018年3月31日(土)
- ◇ 任命式および学生コーディネーターとしての合宿研修は必須参加とします。
- ◇ 初年度以降、登録は自動的に継続されます。(※1年ごとに継続の意思確認を行います。)
- ◇ 学生コーディネーターの活動は原則としてボランティア(無償)です。
- ◇ 事業の引率等を除き、交通費は支給しません。

## 【募集人数】

- ◇ 5~10人程度(キャンパスごとに募集)

## 【応募資格】

- ◇ 立命館大学の学部学生、または大学院生
- ◇ 学生コーディネーターとして、ミーティング・研修に参加できる方
- ※教養科目C郡(サービスラーニング科目)受講経験のある方が望ましい。または2017年度受講を推奨します。
- ※現在ないしは過去にボランティアや地域活動に取り組んだ経験のある方が望ましい。

### <こんな方を求めています！>

- ◇ ボランティアや地域活動の推進に意欲のある方
- ◇ サービスラーニングセンターの趣旨および学生コーディネーターの活動に賛同し、積極的に参画できる方
- ◇ 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方
- ◇ 災害支援活動に携わりたいと思っている方
- ◇ 人と話すのが好きな方
- ◇ ワード、エクセル等の基本的なパソコン操作能力を有する方

### <上記をふまえた上で、さらにこんな特技をお持ちの方大歓迎！>

- ・広報物をデザインすることが得意な方
- ・イラストや文章を作成することが好きな方
- ・パソコンなどの機器に詳しい方

## 【応募書類】

「応募用紙」に必要事項を黒のボールペンで記入し、サービスラーニングセンターの窓口へ提出してください。

※Eメール、FAX、郵送による応募は一切受け付けておりません。

## 【応募期間】

- ◇ 前期追加募集…2017年4月24日(月)10:00~5月2日(火)17:00まで

## 【応募書類提出場所】

各キャンパスのサービスラーニングセンター窓口まで提出ください

## 【選考と採否通知】

- ◇ 応募用紙の提出後、日程調整を行い、面接の日程を決定します。
- ◇ 採否の通知は、5月初旬予定しています。

お問い合わせ

立命館大学サービスラーニングセンター e-mail:ritsvc@st.ritsumeai.ac.jp



<衣笠> 有心館1階

TEL: 075-465-1952

<BKC> アドセミナリオ1階

TEL: 077-561-5910

<OIC> A棟1階 AN事務室

TEL: 072-665-2195